

専修大学大学院 文学研究科 日本語日本文学専攻 教員紹介

氏 名	大浦誠士
コース・校舎	日本文学文化コース・生田
専修科目	上代文学
担当科目	(修士課程) 上代文学特講 上代文学特講演習 (博士後期課程) 上代文学特殊研究 上代文学特殊研究演習
研究テーマ	万葉集の歌を中心とした日本上代文学の研究。特に歌の表現の仕組みを解明することを研究テーマとしている。 歌の表現形式（寄物陳思・正述心緒・譬喩歌・旋頭歌） 枕詞・序詞（物と心の表現形式） 羈旅歌・七夕歌・挽歌など
研究指導領域	日本上代文学に関わる領域全般を対象とするが、特に万葉集の歌、古事記・日本書紀の歌などの韻文作品の研究が指導の中心領域となる。
志願者へのメッセージ	奈良時代以前の日本文学である上代文学は、日本文学の誕生の初々しい姿を見せてくれます。平仮名・片仮名という和語を表記するための文字が成立する前の文学は、独特の特質を有しています。文学誕生の秘密に触れて見たい方は受講してみてください。
研究者情報システム リンク	https://kjs.acc.senshu-u.ac.jp/sshhp/KgApp?resId=S001682